

福祉教育プラットフォーム推進研修 開催要項

1. 趣 旨

地域共生社会の実現を進める上で、福祉教育の重要性はますます高まっています。今後、福祉教育を効果的、継続的に進めるためには、都道府県・指定都市域での情報や人材のネットワークをもとに、各市区町村域の取り組みをサポートする体制が必要です。

本会では、今後の福祉教育推進のために必要とされる考え方を具体化し、都道府県・指定都市域で活躍する人材の養成を目的に、令和元年度から「全国福祉教育推進員研修」を開催しています。これまでに 868 名が研修を修了して福祉教育推進員として活躍されています。今後、福祉教育をより一層効果的・継続的に進めるため、都道府県・指定都市域でのプラットフォームの推進が求められることから、福祉教育プラットフォームの在り方について、多角的な視点からの気づきを促し、更なる推進につなげることを目的に本研修会を開催します。

2. 日 時

令和 5 年 2 月 20 日（月）9 時 00 分～12 時 00 分

3. 開催方法

Web 会議システム「Zoom」

4. 対 象 者

- 都道府県・指定都市社会福祉協議会職員
- 福祉教育プラットフォーム構成メンバー

5. 申込方法

下記申込フォームよりお申し込みください

申込フォーム：<https://forms.gle/gKHqTY2tVWpzeZbA>

（申込締切：令和 5 年 2 月 15 日（水）17 時 00 分）

※事前アンケートへのご協力をお願いいたします。

6. プログラム

時 間	講 師	内 容
9:00～9:15 (15分)	[報告者] 全社協 全国ボランティア・市民 活動振興センター	【報告】 ○福祉教育プラットフォームの必要性と期待される効果について、事前アンケート結果を踏まえ報告
9:15～9:35 (20分)	[報告者] 新潟県社会福祉協議会 地域福祉課	【実践報告1】 ○福祉教育プラットフォームを設置している都道府県・指定都市より、その実践方法や活動内容についてご報告いただく
9:35～9:55 (20分)	[報告者] 静岡県社会福祉協議会 地域福祉課	【実践報告2】 ○福祉教育プラットフォームを設置している都道府県・指定都市より、その実践方法や活動内容についてご報告いただく
9:55～10:10 (15分)	[コーディネーター] 日本福祉大学 教授 原田 正樹 氏	【質疑応答】 ○実践報告を踏まえた質疑応答
10:10～10:20 (10分)	休 憩	
10:20～11:10 (50分)		【ブレイクアウトセッション】 ○他の都道府県でどのような実践を行っているのかの情報交換を含め、今後の福祉教育推進に向けて行っていること、やってみたいことの意見交換
11:10～12:00 (50分)	[講師] 日本福祉大学 教授 原田正樹 氏	【リフレクション】 ○福祉教育プラットフォームの在り方や今後への期待などについて

7. 事前アンケート

申込枠に応じて以下のアンケートにご協力ください。

- ① 都道府県・指定都市社協職員を対象にしたアンケート

<https://forms.gle/t8G4wPR3qw6SVDzx7>

※本研修の参加がない場合でもご回答いただきますようお願いいたします。

- ② 福祉教育プラットフォーム構成メンバーを対象にしたアンケート

<https://forms.gle/jziM1GGogFiVKpiF8>

※各構成メンバーよりご回答いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター [担当：貴島・渋谷]
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3581-4656 FAX. 03-3581-7858 E-mail : vc00000@shakyo.or.jp